

(仮) カリウム感知が 現代の食生活による 腎への影響を 決定づける

Potassium-sensing determines
renal effects of a modern diet (tentative)

— 基礎から臨床への橋渡し —

日時
2026年10月9日(金)
18:30-19:30

会場
広仁会館 中会議室
(広島市南区霞1-2-3)

対象
医師・大学院生・医療関係者
(どなたでもご参加いただけます)

言語
英語 (質疑応答含む)
※ 平易でわかりやすいスピードの
英語でご講演いただく予定です。

事前申込不要・参加無料



講師

Andrew S. Terker, MD, PhD
Assistant Professor of Medicine
Division of Nephrology and Hypertension
Vanderbilt University Medical Center
Nashville, USA

Recent Research



Nature Communications (2024)
Low potassium activation of proximal
mTOR/AKT signaling is mediated
by Kir4.2



iScience (2025)
Kir5.1-modulated potassium flux
stimulates an anabolic kidney phenotype

電キヤンパス案内図

お車でお越しの場合は
第1駐車場をご利用ください。

バス停
(大学病院前)



主な交通アクセス

(JR広島駅から大学・大学病院へ)

◆バス利用

広島駅(中央出口)→
広島駅(南口) 南口バス
乗り場(南口4番のりば)→
路線バス「大学病院前」下車
(広電バス、広島バス、広交バス
(まちのわループ右回り))
大学病院・旭野・県病院・広島港方面



Insights for
a healthier future